

市民がつくる たのしい・いもの文化

「やさしい・いもの」は地場の鋳物技術で鋳造し大和高岡店で販売する市民参加プロジェクトです。

世界に類のない鋳物産地 高岡。その現場に入ってオリジナルの鋳型を市民が作り“青銅”を職人が流し込みます。

このプロジェクトは一品しか作れない特殊な生型鋳造法でああなたの「優しい」想いを“金属のかたち”に変えます。

原型を作らない「易しい」方法なので誰でも参加できます。

つくる楽しみ 手わたす喜びを探してみませんか。

【流れ】 鋳造から販売まで

- 1 メールで申込み
- 2 【事前体験】 原型を用いない一品制作の鋳型が作れるかどうかを(株)能作で事前に体験してから参加を決めていただきます。リピーター・経験者の方は《事前体験》無しで正式に参加申込できます
- 3 参加料は実費(一人4,000~5,000円程度を予定。熔解料などは参加者人数割りになります。参加料には障害保険料、PL保険料、青銅1kgまでの料金を含みます。使用青銅が1kgを超過した人は超過重量分の追加料を支払います)
- 4 【鋳型】(株)能作の工場で市民が鋳型作り(いろんなアイデアで青銅を流し込む隙間を自由に作る作業です)
- 5 【鋳造】(株)能作の職人が錫と銅の合金の青銅を流し込みます
- 6 【研磨】高岡市デザイン・工芸センターで参加者が切削・研磨仕上げをして完成です
- 7 参加者が希望価格をつけます(大和高岡店での全品販売が条件です)
- 8 【販売】実行委員会が製品の安全確認し、販売価格を確定します
- 9 大和高岡店で展示販売(日時は実行委員会が企画します)
- 10 売れた場合は販売額の75%が参加者へ、25%が高岡大和店へ
- 11 売らなかった品は参加者が大和高岡店内で引き取ります



垂らして固めた原型を使用した作品例



生型鋳造法の鋳型製作風景



本物の葉から鋳造した小物入れ皿の例



青銅の熔解(約1,100℃)

や

さ

し

い い

も

の



ネジの型抜き鋳型に薄を彫った作品例



透かし作品をヤスリで削る仕上げ作業

【参加募集】 - 親子小学5・6年で参加も可 -

- 募 集 随時受け付けています
- 申 込 方 法 < mifune@tad.u-toyama.ac.jp >へのメールに「氏名・年齢・メールアドレス・電話番号」を記入して事前体験へ申込み。事前体験後に正式な申込み者が20名程度に達した時点で、日時を調整して実施します
- 参 加 料 金額を事前にお知らせし、実施の当日朝(株)能作のショップで支払います
- 鋳 型 製 作 第1、第3いずれかの日曜日、朝9時~(4時間)(株)能作(高岡市オフィスパーク8-1)で鋳型を製作し、13時に(株)能作の職人が青銅を鋳込みます
- 研 磨 仕 上 引き続き午後、高岡市デザイン・工芸センター(高岡市オフィスパーク5)で研磨作業をおこない完成させます
- 保 管 やさしい・いものプロジェクト実行委員会が保管し大和高岡店に搬入します
- 販 売 点数が揃った時点でまとめて大和高岡店で展示販売します

【問合せ】 産学官連携事業 やさしい・いものプロジェクト実行委員会

(株)能作、大和高岡店、オタヤ開発(事務局)、高岡市デザイン・工芸センター、富山大学芸術文化学部
 メール: mifune@tad.u-toyama.ac.jp TEL: 0766-25-9162 (富山大学 三船)
 (写真は芸術文化学部の授業作品と制作風景です)